

学生との連携による「みどり戦略」消費者向け動画等の作成

大学生の視点から、みどりの食料システム戦略の推進に向けたSNS動画等を作成し、若い世代や消費者等への情報発信を行い、消費者等の理解醸成を図る。

○ 施策分類

みどりの食料システム戦略

○ きっかけ・背景、課題の把握

消費者のみどり戦略への理解醸成を図るため、令和4年から拠点内横断的に「みどり（MeaDRI）消費促進チーム」を設置。山形大学や米沢栄養大学と連携して、みどり戦略の説明会や意見交換を継続して実施。

○ 取組の内容

若い世代や消費者にみどり戦略への理解を深めてもらうため、両大学へ学生視点での動画作成を提案。学生自らが有機農業者、販売店等への取材を重ね、県拠点と連携した同世代に向けてSNS等での動画配信を令和6年2月開始。動画は農業女子グループ「あぐっと」のインフルエンサーの協力を得て、全国の農業女子グループにも拡散していく。

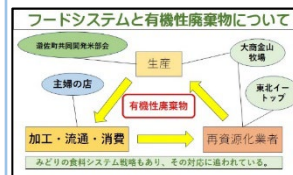
県拠点でも学生動画と並行して、みどり戦略に係る取組を県内のゆるキャラと考える動画「キャラクターと一緒に」を制作し、HPで公開しているほか、自治体や消費者団体等へも動画を紹介し「みどり戦略」の普及を図っている。

(動画公開URL)

<https://www.maff.go.jp/tohoku/tiiki/yamagata/douga/midoripr.html#yamagata>

○ 効果・成果、今後の方向性

学生によるSNS配信は、地域等の垣根を越えて広く同世代への普及が図られ、さらに農業女子グループの協力により女性農業者への普及が期待できることから、今後も新作動画の配信と、自治体や消費者団体等の協力を得ながら消費者への普及を図るとともに、両大学と連携した取組を次年度においても継続していく。



山形大学生による取材の様子と取りまとめた資料



米沢栄養大学生による取材の様子と作成した動画の一部

体制図

